

第6号様式（第24条関係）

プロポーザル選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選考した受託候補者と契約を締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業 務 名	市民活動団体支援業務		
履 行 期 間	令和4年6月27日～令和5年3月31日	担当課	企画調整課 協働・男女参画室
契 約 相 手 方	特定非営利活動法人あいさぽセンター	契約締結日	令和4年6月27日

2 選考結果

ヒアリング日	令和4年6月1日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山崎 庸貴（一般財団法人ふくしま百年基金 前代表理事）</li> <li>・内山 愛美（ふくしま地域活動団体サポートセンター 所長）</li> <li>・渡部 美加（特定非営利活動法人喜多方市民活動サポートネットワーク 事務局長）</li> <li>・猪俣 加菜子（一般財団法人非営利組織評価センター）</li> <li>・橋本 博光（会津若松市企画政策部 副部長）</li> </ul>
選考方法	<p>1 審査方法 選考委員5名全員が出席（オンライン1名）し、提案者1名からのプレゼンテーション（提案説明）及びヒアリング（質疑応答）により提案内容を確認した後、評価基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。</p> <p>2 受託候補者選定の要因 選考委員による審査・評価の結果、特定非営利活動法人あいさぽセンターの提案が、本業務の評価基準を上回る評価点であったため、受託候補者として選定した。</p>
選 評	<p>受託候補者：特定非営利活動法人あいさぽセンター 相談内容を基に研修会の開催やホームページの運用につなげていくなど、業務の目的や内容を十分に理解した提案となっている。また、使命感を持って取り組んでいこうとする姿勢は大いに評価でき、配置予定者に十分な実績があることから、業務遂行に関しては問題がないと考える。</p> <p>なお、市民活動団体の支援とともに、市民活動やNPO法人の存在意義についての市民への啓発、その想いや経験の継承に努めながら、今後の会津若松市における市民セクター全体の方向性について、市と一緒に考えていく機会としてほしい。</p>

3 評価点

参加者名	1：実施方針	2：業務遂行能力	3：類似業務の実績	4：企画提案内容	5：工程計画	6：見積の妥当性	合計点
特定非営利活動法人あいさぽセンター	66	34	80	144	40	21	385/500

※評価点は、評価項目ごとの選考委員の合計点です。